

平成25年度 第3回育成・普及委員会報告

- 日 時 平成25年9月4日（水）19時から20時20分まで
- 場 所 味の素ナショナルトレーニングセンター コーチ室
- 出席者 吉澤、山崎、江村、平野、中田、大澤、岩間、富田、添田、安藤
- 議 事

1. 報告事項

(1) ミニムキャンプについて

- ・今後もフラズダルムをテーマとして行くことが必要である。
- ・体力測定の内容が充実してきた。
- ・キャンプの質を担保して行くためには、人数や参加者の経験年数など考える必要
がある。

(2) NAVI 海外キャンプについて

- ・サーブル フットワークの重要性を痛感した。
- ・エペ 定期的な遠征や合宿を通して確実に競技力は向上している。

(3) その他

- ・海外キャンプ（アメリカ）でフルーレのクラブを見学したが、初心者は全員フレンチグリップを使っていた。指の使い方を習得する上で重要なことである。

2. 検討事項

(1) NAVI ミニムキャンプの総括

- ・経験年数や所属クラブの推薦などを参考にして、参加者の絞り込みをしていく。それにより質の高いキャンプができるようになる。
- ・施設の予約が難しくなっており、NTC以外での開催も視野に入れる必要がある。
- ・8月に3つのキャンプを開催するのは負担が大きく、小学5年生は12月の冬休み期間を活用することも考えるべきである。
- ・指導者の人数を持って増やさなければ、事業を安定的に開催できない。

(2) NAVI カデブロックキャンプの開催について

- ・講師の人選等については、平野氏が江村氏と調整して決定する。

(3) 各部会の事業の進捗状況について

3. その他

- ・総務関係を担当する人材の育成が急務である。
- ・強化関係はFIEの年間カレンダーを基準としてシーズン制で実施している。
NAVI事業もそれに沿って行っていく必要がある。

※ 試合期⇒ シニア：1月～8月、ジュニア9月～翌年の4月